

8.5

10万人沖縄県民大会と同時アクション!



オスプレイ配備阻止!

沖縄県民の命を危険にさらす政府を許さない!
全国から怒りの声をあげ、配備中止に追い込もう!

世界一危険な普天間基地に欠陥機オスプレイを配備するなんてとんでもない話です! 今すぐ中止を!

●日時: 8月5日(日)午後1時開始 集会後、デモ行進

●会場: 日本教育会館・一ツ橋ホール ●参加費: 500円
【最寄駅】地下鉄都営新宿線・東京外口半蔵門線「神保町」駅(A1出口)下車徒歩3分 裏面に地図があります。

●問題提起: 高橋哲哉(東京大学大学院教授)

米国は6月29日に、米海兵隊の垂直離着陸機MV22オスプレイの日本への配備を正式に通告する「接受国通報」を行いました。日本政府は、「安保条約上、日本側に権限はない」として配備を容認しました。そして、7月1日に、オスプレイを積んだ民間輸送船が米国を出港し、7月下旬に岩国に到着した後に、沖縄へ配備を強行しようとしています。オスプレイの配備に反対している「オール沖縄」の声を踏みにじり、「県民の命を危険にさらし、墜落と死の恐怖を押し付ける」(那覇市議会決議より)日米両政府のこの暴挙を怒りを持って糾弾します。

沖縄では、島ぐるみで怒りのマグマが湧き上がり、8月5日に10万人規模の超党派の県民大会を開催し、県民の総決起をもってオスプレイ配備絶対阻止に向けて立ち上がろうとしています。私たちは、沖縄県民大会に呼応して、首都圏においても同日、集会を開催します。沖縄県民の命を虫けら同然に扱う日本政府を糾弾し、配備中止を求める大きな声を突きつけていこうではありませんか!

沖縄県民の怒りの声を受け止めて、これ以上沖縄に基地の犠牲を押し付けないためにも集会への大結集を呼びかけます。

●主催: 10万人沖縄県民大会に呼応する8.5首都圏集会

●問い合わせ: 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック 090-3910-4140

沖縄へのオスプレイ配備中止を求める署名を集めています。
なるべく郵送で下記までお送り下さい。

送り先: 〒101-0061東京都千代田区三崎町2-2-13-502

沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック宛

<Fax>047(364)9632

集約日: 第1次集約 7月15日(日) 第2次集約 8月31日(金)

沖縄へのオスプレイ配備中止を求める 共同行動への賛同のお願い

この共同呼びかけによる諸行動は、署名運動に始まり、一連の集会開催など、沖縄県民大会に合わせての取り組みをおこないます。

(一口)個人500円、団体1,000円 ★できれば2口以上お願いします。

以下の振込、または、賛同用紙の申し込み欄に記入して手渡してください。

郵便振替00150-8-120796 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック

※通信欄には必ず、「オスプレイ」と氏名公表の可否を記載してください。

★署名呼びかけ文書、署名用紙、賛同用紙は、

次のアドレスのページからダウンロードできます。

<http://www.jca.apc.org/HHK/2012/NoOspreyDeployment.html>

【呼びかけ】(順不同・敬称略 7月10日現在)

フォーラム平和・人権・環境、沖縄意見広告運動、原子力空母の母港化に反対し基地のない神奈川をめざす県央共闘会議、ピースボート、沖縄の闘いと連帯する東京東部集会実行委員会、全国労働組合連絡協議会、日韓民衆連帯全国ネットワーク、ピースニュース、アジア共同行動日本連絡会議、ジュゴン保護キャンペーンセンター、許すな! 憲法改悪・市民連絡会、本郷文化フォーラム ワーカーズスクール、すべての基地にNOを・ファイト神奈川、相模補給廠監視団、平和をつくる大和市民の会、厚木基地を考える会、非核市民宣言運動ヨコスカ、戦争反対・平和の白いリボン神奈川、ヨコスカ平和船団、辺野古への基地建設を許さない実行委員会、JUCON(沖縄のための日米市民ネットワーク)、ゆんたく高江実行委員会、金城驍(東京沖縄県人会)、島袋徹(東京沖縄県人会)、平良愛香(牧師)、川平朝清(東京沖縄県人会名誉会長)、沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック

日本教育会館・ツ橋ホール 電話 03(3)36012331
地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅
(A1出口より)下車徒歩3分



沖縄へのオスプレイ配備中止
を求める署名を集めています